

# シルバーフラッシュ

会員数

男 327 人

女 114 人

合計 441 人

平成 29 年 7 月 12 日現在

2017 年 (平成 29 年 7 月 20 日発行)

第 66 号

編集・発行 / 土浦市シルバー人材センター広報委員会

〒300-0052 茨城県土浦市東真鍋町 2 番 5 号 TEL 029(824)8281 / Fax 029(823)3007

ホームページ / <http://www.tsuchiura-sjc.jp/>



## 平成二十九年度定時総会開催

公益社団法人土浦市シルバー人材センターの平成二十九年度定時総会が、本年六月十九日（月）九時三十分より四中地区公民館「集会室」において開催されました。

報告事項として、

一、二十八年度補正予算として、五百二十四万円の増額について

議案として、

一、二十八年度事業報告及び決算報告

二、理事及び監事の補欠選任

について提案され、原案のとおり承認可決されました。

選任された理事及び監事は次の通りです。

理事 川村 正明 (市保健福祉部長)  
監事 佐野 善則 (市高齢福祉課長)

なお、本年度の事業基本方針は次の通りです。

- ① 会員の拡大と育成
- ② 就業機会の確保と拡大
- ③ 普及啓発活動の推進
- ④ 第三期指定管理者の円滑な推進
- ⑤ 安全・適正就業の推進
- ⑥ 組織体制並びに今後の活動の強化

## 十年在籍表彰者

## 八十歳以上十五年在籍表彰者



**シルバーつちうら**

**受賞者の皆様 おめでとうございます**

一中地区	伊原道子 美和靖昭
市村勇治	
二中地区	大山信孝 石垣安大
秋谷良子 古高武夫	
三中地区	黒輪貞雄 遠藤成彰
高松正子	
四中地区	浦木功 竹廣紀文
坂寄悌藏	
五中地区	小林大助 小河原薰
實川義人 藤田茂雄	
都和中地区	今里一枝 (敬称略)
町田行弘 小林利喜夫	
栗山公子	
六中地区	益子四郎 春日光樹 (敬称略)
藤井たけよ	
都和中地区	

平成29年度 定時総会  
公益社団法人 壬生市シルバー人材センター

「シルバー就業十年を経て」  
**小林 大助**

シルバー入会後「もう十年?」  
と言う感じです。

現役時代、機械類の卸売りをして  
いた関係で草刈りの仕事に就きま  
した。先輩の「最初の夏を乗り切れ  
ば大丈夫」との言葉を戴きながらも、  
時には暑さに負け食欲が無くなつ  
たり、蜂に刺されたりしながら何と  
か今日まで働き続ける事が出来た  
と思つております。

仕事を通じ仲間の方々との交流、  
或いは、お客様との作業打合せ等の  
やり取りの中で、自分の人生観を再  
考してみたり、また、特に年齢を重  
ねる毎に健康で仕事が出来る事の  
有難みを感じております。

この先何年シルバーの会員で草  
刈りの仕事が出来るか判りません  
が、多少の好きな事をしながら健康  
に留意し働ければと思つております。  
**「出会いに感謝」**  
**竹廣 紀文**

なつた現実を素直に受け入れられ  
ませんでした。

ある日、犬の散歩中、草刈り現場  
の近くを通りかかり、立ち止まり暫  
くその手際のよい作業に見とれて  
いたところ、作業中の人と目が合い  
、「きれいになりますね」と声を掛け、  
ちょっとした会話の中で、シルバー  
人材センターの入会を勧められた  
ことがきっかけで、数日後入会を決  
めました。

最初の就業は、カート回収で、七  
日間という臨時の就業でしたが、  
仕事のできる楽しさと働く喜びを  
感じながら、気持ちよく過ごすこと  
ができました。その後、交通量調査、  
駐車場整理、施設の夜間管理等、い  
ろいろな仕事の経験をさせてもら  
い、現在は「広報紙つちうら」の仕  
分け梱包・配達の仕事を仲間と共に  
和気あいあいと継続中です。

十年の節目を迎へ、これからも健  
康に注意し、適度な緊張が保てるよ  
うな仕事を挑戦を続けていきます。  
就業を通して、多くの人に出会い  
、「ご苦労さん」の言葉を掛けられ、  
元気をもらい今日があり、働ける」と  
心から感謝いたします。

## 会員紹介

### 草刈り班

### 地区役員紹介 (\*は地区長)

(平成二十九年七月一日現在)

#### 一中地区

\*内山 隼栄

中島 良夫

\*井能 雅勝

竹内 政義

\*美和 靖昭

小松崎 優

\*遠藤 モト子

志賀 高昭

\*遠藤 小林 敏夫

藤井たけよ

\*遠藤 佐野 保

沖田 康

\*遠藤 浅野 雄一

藤井たけよ

\*遠藤 穂積 原 平

沖田 康

\*遠藤 岸本 順一

藤井たけよ

\*遠藤 山口 弘

藤井たけよ

\*遠藤 川上 道弘

藤井たけよ

\*遠藤 前田 安大

藤井たけよ

\*遠藤 石垣 安大

藤井たけよ

\*遠藤 小原 征男

藤井たけよ

\*遠藤 前田 浩

藤井たけよ

\*遠藤 竹俣 清史

藤井たけよ

\*遠藤 菊池 正人

藤井たけよ

\*遠藤 村崎 和子

藤井たけよ

\*遠藤 小林 利喜夫

藤井たけよ

\*遠藤 豆谷 和子

藤井たけよ

\*遠藤 木下 一男

藤井たけよ

\*遠藤 寺崎 宽

藤井たけよ

\*遠藤 久松 安部

藤井たけよ

\*遠藤 二瓶 祐吉

藤井たけよ

\*遠藤 大城 瞳男

藤井たけよ

\*遠藤 兵藤 瞳男

藤井たけよ

\*遠藤 丸山 安部

藤井たけよ

\*遠藤 若槻 久松

藤井たけよ

\*遠藤 一枝 和義

藤井たけよ

\*遠藤 文俊 祐章

藤井たけよ

このため、シルバー人材センター

は、料金を同種の業務を行う民間事業者の価格に配慮し、著しく低い水準とならないように設定する必要があります。

### 『適正就業ガイドライン』 概要について

#### ◎適正な料金の設定

シルバー人材センターは、業務を受注することにより、同種の業務を行なう民間事業者の利益を不当に害することがないようにしなければなりません。

そのため、シルバー人材センターは、料金を同種の業務を行う民間事業者の価格に配慮し、著しく低い水準とならないように設定する必要があります。

第66号

シルバー=つめうら

関さん

古谷さん

川村さん

鈴木さん



宝穂グループの皆さん



小池グループの皆さん



沖田グループの皆さん



植木班

\*藤平 尚士

赤坂 吉道

\*山口 弘

竹俣 リツ

\*川上 道弘

岸本まち子

\*前田 安大

山口 清史

\*石垣 安大

山口 清史

\*小原 征男

山口 清史

\*前田 浩

山口 清史

\*藤平 尚士

山口 清史

\*山口 弘

山口 清史

\*道弘 弘

山口 清史

\*安大 安大

山口 清史

\*安部 安部

山口 清史

\*二瓶 祐吉

山口 清史

\*大城 瞳男

山口 清史

\*丸山 安部

山口 清史

\*兵藤 瞳男

山口 清史

\*湯川 安部

山口 清史

\*若槻 久松

山口 清史

\*一枝 和義

山口 清史

\*文俊 祐章

山口 清史

### 都和中地区

高津 利久

藤田 利久

倉持スミ江

茂雄 利久

正秋 久

高野 利久

### 六中地区

\*小林 大助

菊池 正人

### 五中地区

\*小林 大助

菊池 正人

### 四中地区

\*大城 瞳男

菊池 正人

### 三中地区

\*丸山 安部

菊池 正人

新入会員の紹介

(三月九日—七月十日)

			シルバーのあらわ
三中地区	宮越 雄二	渡辺 博	本間 義晴
四中地区	大竹 公孝	松尾 永治	樫木 宏幸
五中地区	倉田 幸子	雨宮 拓男	田沢 京子
六中地区	市川 勇	御供 文範	奈良 ヨシエ
都和中地区	倉持 信久	中嶋 よしぐ	浦野 利昭
	圓城寺 行江	萩島 邦男	矢口 秀則
	関口 嘉道	井上 美恵子	(敬称略)



## 互助会総会の様子

互助会・同好会行事予定				
行事名	月/日	場 所	備 考	
カラオケ	未定	スナックきら	11:30~14:30	・参加費 2千円
ゴルフ	10/23	霞ヶ浦 OGM ゴルフクラブ		・参加費約 8千円
ボーリング	8/21.9/19	パニック	9:40~11:30	・参加費千円
	10/16.11/21	ボール		
旅行会	11/20	NHK 朝 ドラ舞台の北茨城 昼食はあんこう鍋だよ!!		・参加費 8千円 ・11/6 締め切り
忘年会	12/29	大形屋 (日本料理)	11:30~2:00	・参加費 5千円 (女性:4千円)

互助会からのお知らせ

【ボランティア活動】

の講演会を予定しておりますので、  
参加の程よろしくお願ひします。

表紙の写真

六月十九日(月)「四中地区公民館」  
で行われた定時総会の様子です。

今年度は、環境整備の一環として土浦駅西口及びウララビル（市役所新庁舎）周辺の清掃・募金のほか今年度は、交通安全キャンペーンを実施いたしますので会員皆様の参加をお願いします。

あとがき

- 実施日：毎月第二木曜日  
(八月は第三木曜日)

  - 集合時間：午前八時三十分
  - 集合場所：事務所前駐車場

※現地直行の方は、九時までにペデストリアンデッキ中央付近に集合してください。

参加できる方は、二日前まで  
事務局へ連絡をお願いします。

◎赤い羽根募金活動

●十月は予定しています。

・九月に予定しています。

リーダー 竹廣 紀文

事務局より

今年度も、会員対象の接遇・各種技能などの講習会や事故防止等

ご投稿、写真の提供などご協力  
しくお願いします。

天皇陛下の退位を実現する特別法が成立し、その準備が進められています。中でも、国民生活に様々な形で影響するのが『新年号』の制定です。

① 国民の理想としてふさわしいような良い意味を持つこと。

② 漢字二文字であること。

③ 書きやすいこと。

④ 読みやすいこと。

⑤ 俗用されていないこと。

などが考慮されて制定されるそう